

製品名: NCK2 ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe02308**

研究使用のみ

概要

説明	組換えウサギモノクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB, ICC/IF
反応性	ヒト、マウス、ラット
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	0.65mg/ml。本製品の濃度はロットによって異なる場合があります。
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000, ICC/IF 1:50-1:200
分子量	Calculated MW: 43 kDa; Observed MW: 43 kDa

抗原情報

遺伝子名	NCK2
別名	NCK2; GRB4; Cytoplasmic protein NCK2; Growth factor receptor-bound protein 4; NCK adaptor protein 2; Nck-2; SH2/SH3 adaptor protein NCK-beta
遺伝子 ID	8440
SwissProt ID	O43639
免疫原	ヒト Nck ベータの合成ペプチド

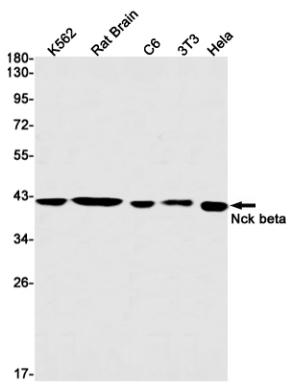
背景

チロシンリン酸化成長因子受容体またはその細胞基質と会合するアダプタータンパク質。PP1による脱リン酸化を促進することで、EIF2S1のリン酸化レベルを低レベルに維持する。活性化Rasシグナル伝達にตอบสนองしたELK1依存性転写活性化において役割を果たす。

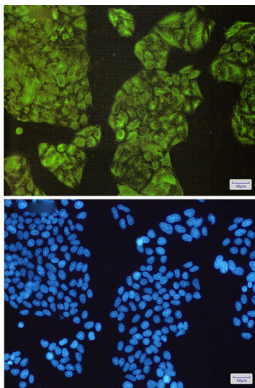
研究分野

細胞生物学

画像データ



NCK2抗体を使用した、K562、ラット脳、C6、3T3、Hela溶解物中のNckベータのウエスタンブロット分析。



Nckベータ抗体とDAPI（青）を用いたHela中のNckベータ（緑）の免疫細胞化学分析